

生徒・保護者のみなさんへ

大槌町教育委員会

平成 29 年度大槌町姉妹都市生徒間交流（派遣）事業・派遣生の募集について

大槌町では、姉妹都市であるアメリカ・フォートブラッグ市との友好関係をより深化させると同時に、誇りを持って大槌の魅力や特性を世界に発信できる「グローバル」人材の育成を図るため、標記事業を実施しております。

今年度も昨年度同様に外国の文化や歴史に興味があり、語学の修練に意欲的な中高生を、フォートブラッグ市へ派遣することといたしました。

つきましては、下記により派遣生を募集しますので、希望する方は選考基準を確認したうえで、平成 29 年 12 月 8 日（金）までに『大槌町姉妹都市生徒間交流（派遣）事業参加申込書』及び『PROFILE SHEET』を学園（校）長に提出するようお願い致します。

なお、次回の派遣事業は再来年の実施となります。来年度は派遣事業を実施致しませんので、興味のある方はぜひこの機会にお申込ください（今年度決定した派遣生が、来年度フォートブラッグ市から来町する学生を受入するものではないことをあらかじめ申し添えます。）。

記

1 派遣人数	7名以内（中学生4名、高校生3名） ※ 大槌学園、吉里吉里学園中学部、大槌高等学校に通学する生徒 ※ 中学生は7～8年生が対象、高校生については1～2年生が対象
2 派遣期間	平成 30 年 3 月 15 日（木）～平成 30 年 3 月 24 日（土）【10 日間】
3 個人負担額	渡航費のうち、大槌町からの補助金を除く個人負担額 30,000 円（定額） ※ 上記以外にパスポート発行費用、旅行保険料、超過手荷物料金、小遣い等
4 選考基準	①目的意識を持ち、町及び学園（校）の代表として派遣されるにふさわしい生徒 ②外国の文化に興味関心があり、ある程度の語学力を有する生徒（原則、実用英語技能検定 4 級程度の語学力を有する生徒とする） ③2週間程度の旅行に耐えられる体力・精神力を有する生徒 ④学習やクラブ活動に積極的で、帰国後姉妹都市交流の発展に寄与できる生徒 ⑤保護者が承諾し、費用を負担できる家庭の生徒
5 派遣生決定	学園（校）長の推薦を受け、教育長が決定。
6 その他	①派遣生は、事前・事後研修に参加することとする。 ②決定になった派遣生は「平成 29 年度大槌町姉妹都市生徒間交流（派遣）事業実施要項」に従うこととする。 ③派遣先であるアメリカ合衆国等において、国際情勢の変化等があった場合、その時点で事業実施の可否について再検討するものとする。